

～野笹先生の読書指導～

小学生になってもアリス大好き！

「読書指導」「お話作り」を通して、言語指導を行います。小学校の教師として教育現場で国語指導の研修や研究授業を積んだ野笹先生の「本物の読書指導」は柔軟な思考力を育てます。

野笹先生は、小学校一級教諭免許と中学校国語科免許を取得し、長野県の公立小学校にて教鞭をとり、「児童図書研究会」に所属し、特に小学生への読書指導及び、読書感想文、作文指導の研鑽を積んでまいりました。その指導力を生かして、絵の優れた良書（絵本）を通して、言語表現力を養う「読書の授業」を行っています。

年中・年長のベーシッククラスにおいて、毎月一冊の課題図書をご家庭で読み聞かせていただき、授業では自分で読めることを目的とするのではなく、感じたこと、思ったことを、きちんと主語・述語を頭の中で組み立てて話すことができる能力を育てていきます。この為、近年さらに言語力を重視される小学校受験では、面接、お話作り等で、大きな効果を上げていることはもとより、野笹先生の読書指導を受けて合格し、各小学校に進学した教え子の皆さんが、読書感想文や日記、作文等で賞をいただく等、その文章表現力は高く評価されております。

こうした読書指導は、受験後の年長生を対象としたもうすぐ1年生クラスで、さらに読書感想文等の文章表現力の指導に発展させてゆきます。各私立小学校へ進学された1年生～4年生までの小学生の生徒さんも、引き続き野笹先生の読書指導を受講しています。

中学受験は国語力で決まる!!とされているからです。